



世界摂食障害アクションデイ 2019

# 生命の躍動を支える

## 食の科学と豊かなスポーツライフ

2019年  
**6/2**日

料金

入場無料

※事前申し込み、先着300名  
\*申し込み方法はチラシ裏面をご覧ください

会場

政策研究大学院大学 想海楼ホール

時間

13時〜16時  
〔12時30分開場〕

〔東京都港区六本木7-22-1〕

摂食障害は、軽症のものを含めると、若い女性の約1割が拒食症や過食症などの摂食障害の症状を持っていると考えられています。適切な検査や治療を受けられないと命に関わる合併症が起こったり、身長が伸びない、骨粗鬆症、歯の喪失などの後遺症も残ったりします。妊娠や出産に影響することもあります。

2020年東京オリンピック・パラリンピックを控え、アスリートの食と健康の問題が注目されるようになりました。スタイルや体重が競技の判定や記録に影響を及ぼしやすい体操、アイススケート、陸上などの競技、若い女子アスリートでは「アスリートの3主徴」と呼ばれる、やせ、無月経、骨折が多く、摂食障害の有病率は一般女性の3倍と報告されています。学校の部活動においても、軽量化や無理な体重制限などの指導により、食べることに苦しみ、本来のパフォーマンスを発揮できずに若くして引退してしまう選手も多いのが現状です。若者男女あらゆるスポーツが盛んに行われており、食の科学で全てのスポーツをする人たちを守るために、正しい食事の取り方、特に、女性アスリートに対する支援の在り方、女性のカラダ、摂食障害の特徴を知ることが大切です。

現状どのような取り組みを行い、コーチの指導法も含め今後どうバックアップしていけるかなど、関連機関、関連協会、専門家それぞれの立場から発表し考え、「女性アスリートの健康を守る東京宣言」をいたします。



主催

一般社団法人 日本摂食障害協会

共催：特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会  
協力：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

特別後援：日本財団

後援：法務省、東京都、港区、独立行政法人日本スポーツ振興センター、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会、公益財団法人日本医師会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益社団法人日本栄養士会、公益社団法人日本産婦人科医会、公益社団法人日本産科婦人科学会、公益社団法人日本女医会、公益社団法人日本小児科学会、公益社団法人日本精神神経学会、公益社団法人日本栄養・食糧学会、公益社団法人日本歯科医師会、一般財団法人日本ヘルスケア協会、一般社団法人日本女性心身医学会、一般社団法人日本心身医学会、一般社団法人日本心理臨床学会、一般社団法人日本体育学会、一般社団法人日本体力医学会、一般社団法人日本内分泌学会、一般社団法人日本臨床心理士会、一般社団法人日本臨床栄養学会、一般社団法人スローカロリー研究会、一般社団法人日本社会精神医学会、一般社団法人女性アスリート健康支援委員会、一般社団法人パーソナルトレーナー協会、一般社団法人美容サロン協議会、特定非営利活動法人日本心療内科学会、特定非営利活動法人日本栄養改善学会、特定非営利活動法人日本トレーニング指導学会、日本摂食障害学会、日本スポーツ精神医学会、女性スポーツ医学研究会、ランニング学会

(順不同)

JAED Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

**ご挨拶 13:00 ~**

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会  
組織委員会 副会長  
一般社団法人日本摂食障害協会 特別顧問

河野 一郎 先生

**日本摂食障害協会 活動報告 13:30 ~**

- ・2018年の活動報告と2019年の活動について  
鈴木 真理 先生
- ・調査発表（やせやダイエットによる健康障害の認識度調査）  
菅原 彩子 先生

**基調講演 I 13:50 ~**

■大妻女子大学 家政学部 食物学科 教授 小清水 孝子 先生

**基調講演 II 14:30 ~**

■一般社団法人女性アスリート健康支援委員会 理事  
聖路加国際病院 女性総合診療科 百枝 幹雄 先生

**基調講演 III 15:00 ~**

■一般社団法人日本摂食障害協会 理事 西園 マーハ 文 先生

**当事者の経験談 15:30 ~**

■【登壇者】摂食障害の経験をもつアスリート

**質問会 15:45 ~**

◆参加申し込み方法

「摂食障害について考える ~私たちの主張~」(10:00 ~ 11:30)、「生命の躍動を支える - 食の科学と豊かなスポーツライフ」(13:00 ~ 16:00) どちらも要事前申し込み・先着順です。お早めにお申し込みください。

①スマートフォン・パソコンでお申込み

一般社団法人日本摂食障害協会のホームページ <https://www.jafed.jp/world-eating-disorders-action-day/>  
または右のQRコードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。参加証等は  
ございませんが、返信のメールを印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付でご提示ください。



②FAXでお申込み

氏名（ふりがな）、所属（会社名・部署）、参加人数、電話番号、メールアドレスをご記入の上、03-5226-1089 までお送りください。  
当日は、お送りいただいたFAXをご持参の上、会場受付にお渡しください。

※定員に達した場合は申し込みを終了させていただきますので、予めご了承ください。  
※フリーアドレスやパソコン環境で受信できるアドレスを推奨します。

**同日開催**

世界摂食障害アクションデイ  
当事者・家族・治療支援者向け特別企画

**摂食障害について考える  
~私たちの主張~**

6月2日 @ 10:00 ~ 11:30 (9:30 開場) 入場無料  
会場：政策研究大学院大学 想海楼ホール  
定員：120名 (要事前申し込み・先着順)



**【企画内容】10:00 ~ 11:00 私たちの主張**

拒食や過食で困っているご本人とご家族、治療や支援に関わる人々など、さまざまな立場の方が登壇。日常生活の中で考えていることや困っていること、摂食障害について広く社会に伝えたいことなどを1人5~10分で発表します。摂食障害の治療・支援環境向上と誰もが生きやすい社会を実現するために、みんなの思いと願いを共有し、共に考え、力を合わせて行動しましょう。  
\* 11:00 ~ 11:30 質疑応答

◆発表者募集中!

当協会ホームページ  
<https://www.jafed.jp/world-eating-disorders-action-day/>  
または右のQRコードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。



**世界摂食障害の日 - World Eating Disorders Action Day -**

摂食障害に関わる世界中の人々が、インターネットや地域活動を通じて同時に発言や行動、情報提供します。  
摂食障害に関心のある方ならどなたでも参加できます。

- 公式HP <http://www.worldeatingdisordersday.org>
- 日本語による解説 <https://www.jafed.jp/world-eating-disorders-action-day>

会場へのアクセス

- 都営大江戸線六本木駅  
7番出口より徒歩5分
- 東京メトロ日比谷線  
六本木駅4A出口より  
徒歩10分
- 東京メトロ千代田線  
乃木坂駅5出口より  
徒歩6分



**お問い合わせ**

一般社団法人 **日本摂食障害協会**  
Japan Association for Eating Disorders

〒102-0094  
東京都千代田区紀尾井町 3-33 2F  
TEL 03-5226-1084 FAX 03-5226-1089  
Eメール [info@jafed.jp](mailto:info@jafed.jp)  
HP [www.jafed.jp](http://www.jafed.jp)



\*当日は、正門ではなく、南門よりご入場ください。